



JGA-2631 (本社工場)
JGA-EM548 (本社工場)

JIS K 5970 建物用床塗料 上塗り
認証番号 JP0508057
ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

鉛・クロムフリー

溶剤系2液型ポリウレタン樹脂塗料

ポウジンテックス #5000U



- 屋外OK
- 速乾性
- 耐久性

優れた施工性、幅広い用途

2液タイプでありながら塗り重ねの容易な速乾タイプ、冬季の低温硬化にも対応する作業性の良い高級塗料です。ウレタン樹脂ならではのハイレベルな耐摩耗性で耐水性・耐薬品性・耐油性にも優れ、工場や倉庫、事務所等はもとより、廊下、階段、パーキングの床面にまで適応。さらに、高耐候性硬化剤を使用すると屋外にも対応できます。



特長・用途

特長



ホルムアルデヒドの発散は少ない
建築基準法、建築材料の区分は規制対象外となっている

- 1 2液タイプでありながら速乾性を有し、冬期の低温硬化にも対応
- 2 耐油性、耐薬品性に優れ、過酷な使用に耐える
- 3 耐候性、耐久性に優れ、屋内屋外にも塗装が可能
- 4 抗菌仕様も可能

用途

- 1 強靱な塗膜を必要とする一般工場、倉庫
- 2 耐油性、耐薬品性が要求される機械、印刷工場
- 3 屋内パーキングおよび耐候性が必要な屋外パーキング
- 4 食品工場などの抗菌効果が必要な床



一般工場・倉庫



電気室・ボイラー室



機械工場



自動車修理工場



屋内パーキング



屋外パーキング



化学薬品工場・印刷工場



食品工場

性能・荷姿

性能			
試験項目	試験方法	結果	
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる。 ガラス板に塗付200μm,60度	85以上	
引っかき硬度 (鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる。 すり傷	H	
耐摩耗性 (mg/摩耗輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる。 摩耗輪CS-17荷重500g×2, 1000回転	75±5	
耐水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 水道水に7日間浸せき	異常なし	
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 炭酸ナトリウム5%水溶液に48時間浸せき	異常なし	
耐酸性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 硫酸5%水溶液に48時間浸せき	若干艶引け	
耐温水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 50℃温水に48時間浸せき	若干白化	
ホルムアルデヒド 放散量	JIS K 5970 デシケート法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆	
耐候性	本社屋外暴露試験 120日ΔE	#5000U	
		#5000U 高耐候性	
		0.83	0.35

荷姿

■上塗り材

ポウジンテックス #5000U	17kgセット(主剤15kg/硬化剤2kg)
ポウジンテックス #5000U	4kgセット(主剤3.5kg/硬化剤0.5kg)
ポウジンテックス #5000U抗菌	17kgセット(主剤15kg/硬化剤2kg)
ポウジンテックス #5000U抗菌	4kgセット(主剤3.5kg/硬化剤0.5kg)
ポウジンテックス 高耐候性硬化剤	2kg・0.5kg

■下塗り材

ポウジンテックス 強化シーラー	16kg・4kg
ポウジンテックス 油面シーラー	16kg・4kg
ポウジンテックス 浸透性シーラーエポ	14kgセット(主剤10.5kg/硬化剤3.5kg)

■希釈剤

ポウジンテックス #5000Uシンナー	16L・4L(強化シーラー兼用)
---------------------	------------------

■副資材

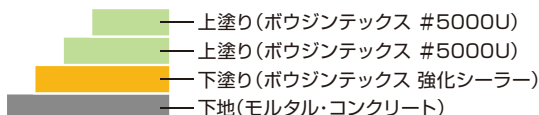
歩行用防滑骨材	300g
ポウジンテックス フィラー	5kg

BOUJINTEX #5000U

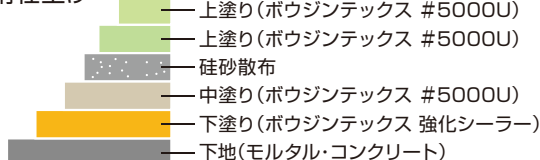
塗装工程

モルタル・コンクリート面

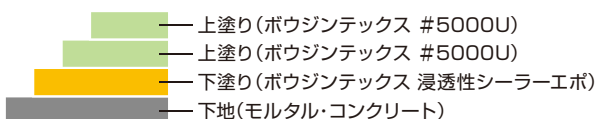
①平滑仕上げ



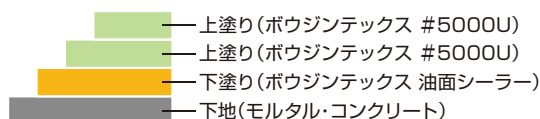
②防滑仕上げ



③その他の下塗り材



油のこぼれた床面



塗装仕様

硬化剤を「高耐候性硬化剤」に変えることで、さらに耐候性の良い塗膜を形成することができます。

詳細は別途ボウジンテックス #5000U高耐候性仕様カタログをご参照ください。

■モルタル・コンクリート面

①平滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈割合 シンナー	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャーまたはライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ボウジンテックス 強化シーラー 16kg	0~2L #5000Uシンナー	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	—	—	4h以上 24h以内	—
上塗り	ボウジンテックス #5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	2~4L #5000Uシンナー	ハケ ローラー	2	0.14~0.17	50~61	6h以内	1h以上	—	8h以上 完全硬化2日以上

※塗付量にはシンナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。
 ※上塗りの1回目に歩行用防滑骨材を混合することにより、軽歩行用防滑仕上げが可能。(添加量:300g/1セット)
 ※抗菌効果が必要な床には上塗りにボウジンテックス #5000U抗菌をご使用ください。
 ※プライマーのすい込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

②防滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈割合 シンナー	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャーまたはライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ボウジンテックス 強化シーラー 16kg	0~2L #5000Uシンナー	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	—	—	4h以上 24h以内	—
中塗り	ボウジンテックス #5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	2~4L #5000Uシンナー	ハケ ローラー	1	0.14~0.17	100~121	6h以内	—	1h以上	—
珪砂散布	中塗り乾燥までに5~6号珪砂を0.1~0.3kg/m ² 均一に散布する。									
上塗り	ボウジンテックス #5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	2~4L #5000Uシンナー	ハケ ローラー	2	0.14~0.17	50~61	6h以内	1h以上	—	8h以上 完全硬化2日以上

※塗付量にはシンナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。
 ※抗菌効果が必要な床には上塗りにボウジンテックス #5000U抗菌をご使用ください。
 ※プライマーのすい込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

③その他の下塗り材

下塗り	ボウジンテックス 浸透性シーラーエポ 主剤10.5kg 硬化剤3.5kg	—	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	88~117	1h以内	—	4h以上 48h以内	—
-----	---	---	------------	---	-----------	--------	------	---	---------------	---

※上記仕様の下塗り(強化シーラー)の代わりにボウジンテックス 浸透性シーラーエポも可能です。
 ※プライマーのすい込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

■油のこぼれた床面

素地調整	油用洗剤をまき、ポリッシャーまたはデッキブラシでブラッシングして表面の油分を除去する。その後、水洗いし十分に乾燥させる。泥、ホコリが堆積し、油汚れの著しい場合は、ライナックス等ハツリ機にて油のしみ出してこない深さまで下地を油泥ごと除去する。その後、掃除機等で清掃する。									
下塗り	ボウジンテックス 油面シーラー 16kg	既調合	ハケ ローラー	1	0.16~0.2	80~100	—	—	5h以上 24h以内	—

※油のこぼれた床面には、上記仕様の下塗り(強化シーラー)の代わりにボウジンテックス 油面シーラーをご使用ください。
 ※油面シーラー16kgに対してボウジンテックス フィラー5kgを混合して塗装するとより効果的です。

注意事項

仕様全般

1. 気温5℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良を起こすことがありますので施工を避けてください。
2. モルタル・コンクリート養生後、多量の水がこぼれた箇所は1週間程充分に乾燥させてください。
3. 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
4. 換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
5. 静電気をさらう床には塗装しないでください。
6. 防滑仕上げは標準3回塗りです。
7. 軽歩行用防滑仕上げを行う場合は、歩行用防滑骨材を使用してください。
8. 塗装による臭気、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
9. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

塗料に関する注意

1. 使用前には充分攪拌してください。
2. 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開栓時は充分にご注意ください。
3. ポウジンテックス 強化シーラーを炎天下で塗装すると層間剥離を起こす可能性がありますので施工を避けてください。
4. 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください(専用シンナーをご使用ください)。
5. 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の調割合で混合し、マーゼル等で充分攪拌してください。
6. 2液型塗料は、塗料ごとの可使用時間内に塗装してください。また、気温が高い場合極端に可使用時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
7. 小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
8. 市販の希釈用塗料シンナーには多種のシンナーがあり、適合しないものもありますので、必ず専用シンナーをご使用ください。
9. 硬化剤はイソシアネートを含有している為、蒸気・ミスト等を吸い込まないようにしてください。また、皮膚に付着しないよう充分にご注意ください。
10. 2液型塗料は、主剤と硬化剤は別々に密栓し冷暗所に保管してください。また、開栓後は早目に使い切ってください。
11. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分にご注意ください。
12. 黄色を使用している指定色は耐候性が劣るため、屋外の使用を避けてください(詳しくはお問い合わせください)。
13. 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。

カラーサンプル



No.25 ブルーグレー



No.24 アクアグレー



No.19 ライトグレー



No.32 グレー



No.16 ライトベージュ



No.17 ベージュ



No.26 サンドベージュ



No.27 モカブラウン



No.28 ゴールドブラウン



No.20 ブラウン



No.1 オレンジブラウン



No.6 オレンジ



No.22 ハーモニーグリーン



No.30 フィーバーグリーン



No.23 オリーブ



No.21 フレッシュグリーン



No.9 ライトグリーン



No.10 グリーン



ライン用黄色

注)この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。発注の際は色見本帳または塗り板で色を確認してください。No.6オレンジは耐候性が劣るため、屋外使用はできません。



水谷ペイント株式会社

本 社	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3151 FAX (06) 6393-1101
大阪支店	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
西日本開発部	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
東京支店	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
東日本開発部	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
北関東支店	☎ 349-0038	埼玉県羽生市小松台2-705-22	☎ (048) 563-0355 FAX (048) 563-5124
中部支店	☎ 486-0815	愛知県春日井市十三塚町3-6	☎ (0568) 85-3551 FAX (0568) 85-3556
広島支店	☎ 734-0022	広島市南区東雲1-13-16	☎ (082) 284-6556 FAX (082) 283-0017
福岡支店	☎ 811-2304	福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1	☎ (092) 611-5731 FAX (092) 621-2301
仙台営業所	☎ 984-0042	仙台市若林区大和町1-22-36	☎ (022) 782-6770 FAX (022) 232-6871
札幌営業所	☎ 003-0006	札幌市白石区東札幌6条5-2-6	☎ (011) 824-5711 FAX (011) 824-6464
工場		本社・埼玉・中部・広島・福岡	

塗料相談室 塗料に関するご質問、お問い合わせは...



☎ 06-6391-3039

営業時間：午前 9:00~12:00 午後 1:00~3:00

特約店

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
1909050204732